

うえ すぎ けん しん
上杉 謙信



と

び しや もん てん
毘 沙 門 天



四年 木白倉琺生



1. 石研究の重カ 幾

2. 石研究のちシ法

3 石研究の実際

- (1) 謙信はどんな人?
- (2) 生れてから死ぬまでのいきこと
- (3) 牛手ちう
- (4) 實物

4 まとめと感想

1. 石研究の 重力木幾

- 歴史が大きい『なんだ』を
言売んでいる。
- NHK『異地人』おもしろかった。
- みんなそんげいしていた謙信
をしりたくなった。
- お守りにしていた毘沙門天も
知りたくなった。

2. 方法

① 土場所

- 毘沙門天は全国にある。
特に古い寺の多い奈良に多くある
東北では岩手にも多い
- 上杉謙信関係の毘沙門天を今回
調べることにした。

● 米沢の毘沙門天

○ 千勝院毘沙門天

毘沙門天は千軍、千勝つ
強い神さまなので戦国時代
のとのさまはみんなおま
りした。この千勝院は上杉
家が会津から米沢へもってきた
ものです。

○ 土屋野毘沙門天

奈良時代にできた古い毘沙門堂
一度やけたが上杉家が建てなおして
まつた

る内エウ

③ 毘沙門天とはなにか 毘沙門天は古代インドの神

そもそも毘沙門天とは古代インドの神で
インドの宗教の世界を守る役割を担っていた。
そのなかの東西南北をまもる神を四天王という。
毘沙門天は北のまもりがみだした

毘沙門天は悪をおさえる

毘沙門天がふんずけているものは平鬼(いや鬼)
といってわるいことをたぐらぬ鬼です

中でもわるいのは天邪鬼(あまのやま)です

これにがうろうろしないようにあてはまっています

毘沙門天はじゅう四天王のすがたです

毘沙門天と多聞天はまじない

毘沙門天は多聞天ともいいます

多聞天は仏のぶつをいかにまづるときを多聞
天といいます。ふだまづるときは毘沙門天といっています

毘沙門天は仏教を守る神

毘沙門天はインドの古いバラモン教の神だそうですが
あてはめてきた仏教をまもることになりました

毘沙門天は単独の神

それじつは、要をたおし千戦千勝単独の神として大くのぶし
からまつられました。

※ Nトク天土人
四天王
日本の仏像 } の本でしらべた

春日山の毘沙門天

上杉謙信がおいのりしていた
毘沙門天です。にいがた県

信濃茅渟泉春日山馬尺近くの春日山土成あと
にある

毘沙門堂の中をのぞいたら小さい
毘沙門天がいた

上杉謙信がおいのりしていた

毘沙門天はもっと大きいものだった
らしい。

※ ちみ(火)春日山でしりやた(運車云手ババ)

毘沙門堂

NO.

DATE



④春日山土成

の上杉謙信がいたお土成

1548年長尾家をついて春日山土成に入った
そのあと1561年に関東管領になって上杉をついだ

春日山土成のちかみに岩穴をいって毘沙門天をまつた
謙信はいつも毘沙門天の前にすわりじを静かにして
考えがたをましめた。

陣営にいくとまは毘沙門天におまじりして
カル毘沙門や毘のちまをたてて出陣式(ぶていしき)
をおこなって出ていった

毘沙門天は北の守り神で千早千早の強、いかなの
びみんな自慢をもって陣営にいらした

春日山土成の土着

みためはたいしたことなさそうだが
いういのぼるとなかなかなたりてんなとるた

陣営になたり上まじせめるのはなかなか大いん
だろうなと思った

上からみるしみはらしがよしの重さがよわか
るよ土成で守りやすいたうなとおもった

△

※3/14(日)にいったが、ちよじ長岡の花火大会で車がいらた
いして山開クから4時45分30分かった

春日山入り口



春日山寺社



135段



官食勿宝



春日山



本丸



林泉寺



4. まとめ

④ 上杉謙信

○ 小さいころは人ぼうものだった

○ そのあと木泉寺(春日山)で天室和尚からいろいろなことをおそわった
禅や毘沙門天のこともおそわり
お守りをももらった。

○ 12才のヒンチ

父がしんで黒田秀中にせめられた。
山伏あかたごにいずまわった

○ 14才で長尾家をつぎみかたを
ふやして黒田秀中をたおした

○ 小情報をあつめ軍たいを強くした

○ 大きな戦いは武田信玄との
川中島の戦いと糸織田信長との
手取川の戦い

謙信は信長に月巻をあと3月13日寒い日に
しつせん トイレでなくなった

謙信がもうすこし生きていれば
日本の歴史はかわっていたかもしれ
ない

謙信は単にいやあしつきのたてごと
に兵を大きくふやしていった。

のろじの軍たいは強い方にすいぬが
えった

* NHK天竺山人
上杉史料集 } の本でしらべた

言兼 信から思ったこと

○けしてあきらめない

○人の話はよくきく

○正義は強い

信じてやれはできる

○集中力が大事

○人はいつ死ぬかわからない
毎日を大事にする